

## 第1回スポーツ推進審議会における課題について

1・岸和田産業高校の学校体育施設開放がなぜなされていないのですか。

前回の事務局回答

・岸和田産業高校での学校体育施設開放が以前はされていて、今なぜ出来なくなったのか調べてみます。

回答

・平成25年度まで岸和田市立産業高校は開放されていたのですが、平成26年度以降、岸和田市産業高校でのクラブ活動の利用等で体育施設解放の調整が困難となり、体育施設の開放が出来ない状況が続いているということです。

2・スポーツ推進計画抜粋の分ですが、2018年～2028年度までの10年計画で出してくれているが、この中間報告についてはどうお考えですか。

前回の事務局回答

・毎年、関係する各課へ取り組み状況を調査して、報告させていただいております。申し訳ございませんが、今回の審議会には間に合いませんでしたので次回ご報告させていただきます。

回答

・案件(1)報告事項 ②スポーツ推進計画の推進状況

3・市民プールの利用状況で206,347人は団塊ジュニア世代で子どもの数も多い。

一概に、6,742人と比較したときに利用率の96パーセント減という見方というのはどうなのかその当時10プールで20万人の利用。

今の岸和田の子どもの数で割ったときに実際利用率はどのくらいのパーセンテージがあるのか知りたい。

前回の事務局回答

子どもの数の減少との率は検証していきたいと思っています。

回答

小中学生は49.8%減

昭和56年 29,099人(小学生19,896人 中学生9,203人)

令和4年 14,484人(小学生9,606人 中学生4,878人)

子どもの数で割った利用率

昭和56年 451.7%(131454÷29099≒4.517)

令和4年 29.7%(4295÷14484≒0.297)

有料利用者 96.7%減

昭和56年 206,347人 内訳：大人74,893人 小人131,454人(推定値)

令和4年 6,742人 内訳：大人2447人 小人4295人(実数)